

『災害をのり越える林業と木の建築』

<趣旨>

今後、台風や集中豪雨による水害の多発が予測される中で、被害が相次いでいる豪雨水害。土砂崩れと大量の流木による被害の増大も指摘されており、成熟期を迎えた日本の人工林の保全と利用、森林の防災と災害復興に果たすべき役割について考えます。

昨年（2017年）の九州北部豪雨水害（朝倉水害）での被害などを例にあげ、災害における林業と木材と建築の課題を明らかにしたいと思います。

日時： 2018年6月3日（日） 14:40～18:00

会場： 東京大学農学部内 弥生講堂一条ホール

参加費： 無料（別途資料代 2,000円予定）



<プログラム（予定）>

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 「治山治水からみた森林の変遷とこれからの森づくり」 | 太田猛彦（東京大学名誉教授） |
| 「成熟期を迎えた人工林と林産業の課題」 | 速水亨（速水林業代表） |
| 「製材業の立場から朝倉水害について考えること」 | 杉岡世邦（杉岡製材所） |
| 「復興支援とアート 朝倉水害流木再生プロジェクト」 | 知足美加子（彫刻家、九州大学芸術工学研究院准教授） |
| 「東日本大震災における木材を活用した復興住宅の取組」 | 安藤邦廣（建築家、筑波大学名誉教授） |

<パネルディスカッション>

コーディネーター：植本敬大（国立研究開発法人 建築研究所）

パネリスト：太田猛彦、速水亨、杉岡世邦、知足美加子、安藤邦廣

※終了後、登壇者を交えた懇親会が開催されますので、奮ってご参加ください。（参加費 5,000円予定）

最新情報は、当会ホームページ（<http://www.forum.or.jp/>）、フェイスブック（ホームページトップ画面にボタンがあります）をご参照ください。

皆様のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

NPO木の建築フォーラム事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階

電話：03-5840-6405 FAX：03-5840-6406

Email：office@forum.or.jp

【申込先】木の建築フォーラム事務局 行

Email office@forum.or.jp FAX 03-5840-6406

申込日 年 月 日

※必要事項をすべてご記入ください。□は、該当するところにチェックを入れてください。

また、複数名でお申込する際は、お申込の方の全員のお名前をご記入ください。

御名前	所属	会員番号
		<input type="checkbox"/> 会員 (No.) <input type="checkbox"/> 一般
		<input type="checkbox"/> 会員 (No.) <input type="checkbox"/> 一般

連絡先 (自宅 勤務先)

住所	〒
電話: _____ FAX: _____	
E-mail: _____	

- ・連絡方法: 電話 FAX E-mail での連絡を希望します
- ・CPD 単位: 希望する 希望しない (CPD 番号: _____)

第 24 回公開フォーラム「災害をのり越える林業と木の建築」

- 参加 不参加
- 資料 2,000 円予定
- 懇親会 5,000 円予定 (当日のお申込も可能です)

日時 2018 年 6 月 3 日 日曜日 14:40~18:00
会場 東京都農学部内 弥生講堂一条ホール (東京都文京区弥生 1-1-1)
定員 200 名
参加費 無料 (別途資料代)

※ 申込書の受領後、事務局より受付のご連絡を差し上げます。
資料代、懇親会参加費は当日受付にてお支払いください。

その他 NPO 木の建築フォーラムでは様々な催しを開催しております。
詳しくは当会ホームページ (<http://www.forum.or.jp/>)、またはフェイスブックをご覧ください。